

教科	国語	単元名	きせつのことば
----	----	-----	---------

本単元で育む主な情報活用能力

B-STEP 1, C-STEP 1
H-STEP 1

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力（ステップシートの項目）

- （教科等でつきたい力）
- 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにする。
- （学校図書館等の活用でつきたい力）
- 図鑑や自然科学の本、季節の行事の本などを使い、自分の知りたいことを調べる。
- 自分の知りたい情報を本のなかから抜き出して情報を集める。

単元における学習の展開（全2時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (1時間)	<p>○「夏をかんじることばを見つけよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の絵を手掛かりに、夏に関する言葉を探す。 たにかわ しゅんたろうの「みんな」の詩を音読する。 どんなものを見たときに夏を感じるか話し合う。
第2次 (1時間)	<p>○「夏をかんじることばをさがして、カードに書こう」(☆) (本時)</p> <ul style="list-style-type: none"> 図鑑や自然科学、季節の行事などの本を使って夏の生き物や食べ物などを探し、カードに記入する。 カードを仲間に分けて Y チャートに貼り、仲間ごとに紹介して共有する。

本時のねらい

- 興味がある分野の本を手に取り、本に書かれていることの中から必要な情報を抜き書きしたり、絵や文などを用いたりして、調べたことをまとめる。
- 図鑑や季節の行事など本の目次、索引を効果的に使って自分の探したい夏を感じるものについて詳しく調べる。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5分)	<p>1. 前時までの学習を振り返り、本時の目標と活動内容を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べもの室や、図書館の本から夏を感じるものを見つける。 カードに調べたことを書き、模造紙に分類して貼る。 	<ul style="list-style-type: none"> 図鑑などの目次と索引の使い方の復習をしておく。 模造紙に書いた Y チャートを使っての分類の仕方を知らせる。
展開 (35分)	<p>2. 本の中から夏をかんじることばを探し、カードに記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏を感じるものについて、詳しく調べてわかったことをカード書く。 図鑑だけでなく、自然科学の本や、季節の行事の本の中から夏を感じるものを見つける。 カードを「食べ物」「植物」「その他」の仲間に分けて、模造紙の Y チャートに貼る。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館の中で自然科学の本や、図鑑などがどこに配架されているのか紹介しておく。
まとめ (5分)	<p>3. 模造紙に分類して貼った言葉を共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> グループ内で模造紙 Y チャートの分類に沿って貼った言葉を発表する。 秋にもことば集めをすることを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 調べるときに使った本について紹介し、児童の読書の幅を広げるようにする。



授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- 4月に学習した「春がいっぱい」で本を使ってきせつのことばさがしをしており、今回も同様の流れで授業を行ったため、子どもたちは本で調べること慣れており、活動がスムーズに行えた。今後、秋と冬にも同様の言葉集めを行うことで、より広い分野の本を手にとって調べる子どもが出てくると考えている。
- Yチャートを使用することで、児童自身がカードに書いた言葉を整理し、分類する力をつけることができた。
- 学校図書館で様々な分野の本を手に取り、言葉探しをする姿が見られた。自分の興味ある分野の本を手にとることができるので、意欲的に取り組んでいた。
- きせつの図鑑、くさばなの図鑑などがよく利用されていた。



Yチャートで「食べ物」「植物」「その他」に分けて自分の書いたカードを貼っている。